

経 済 産 業 省

公 印 省 略

20260529製局第1号

令和8年6月2日

超硬工具関係業界団体代表者（別記参照） 殿

経済産業省製造産業局長 伊吹 英明

超硬工具スクラップのリサイクル促進について（周知・要請）

切削工具や耐摩耗工具などに利用されている超硬工具は、高温硬度、耐摩耗性に優れた機械工具であり、我が国のものづくりに欠かせないものとなっています。一方で、超硬工具の主たる原料であるタングステンについては、昨年より世界的な供給不足・価格上昇が生じている状況です。我が国は、タングステンの調達においてほぼ全量を輸入に依存しており、その安定的な確保が我が国製造業にとって重要な課題となっております。

こうした中、今般、一般社団法人日本機械工具工業会では、使用済みの超硬工具（超硬工具スクラップ）のリサイクルを通じてタングステンの国内循環・環流を促進するため、「超硬工具スクラップのリサイクル促進に向けた選別・保管・処分に関するガイドライン」を改定・公表されました。超硬工具スクラップを適切に回収・リサイクルし、原料となるタングステンを国内に循環・環流させることで、国内需要の相当部分を賄うことができます。

超硬工具を利用されている産業界の皆様におかれましては、同ガイドラインを参考としていただきつつ、超硬工具のリサイクルの実施を通じて、タングステンの国内循環・環流に御協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、同工業会では、今後6月下旬頃に、同ガイドラインの付属資料として、国内への循環・環流を基本方針として掲げるスクラップ回収事業者の一覧を公表される予定です。スクラップ回収事業者の選定に際しては、必要に応じて、こちらも御活用頂ければと思います。

貴団体におかれては、本要請文を会員企業の皆様に広く周知いただきますよう、お願い申し上げます。

超硬工具の安定供給の確保に向けて、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

（参考）一般社団法人日本機械工具工業会「リサイクルガイドライン」

<URL>https://www.jta-tool.jp/recycle_01.html

【連絡先】

責任者：製造産業局産業機械課課長 須賀 千鶴

担当者：猪股、田代、米窪

電 話：03-3501-1691（内線 3821）

メール：bzl-sankika-uketsuke@meti.go.jp

(別記)

- 一般社団法人日本自動車工業会
- 一般社団法人日本自動車部品工業会
- 一般社団法人日本自動車機械器具工業会
- 一般社団法人日本航空宇宙工業会
- 一般社団法人日本防衛装備工業会
- 一般社団法人日本金型工業会
- 一般社団法人日本粉末冶金工業会
- 一般社団法人日本鑄造協会
- 一般社団法人日本ダイカスト協会
- 一般社団法人日本鑄鍛鋼会
- 一般社団法人日本鍛造協会
- 一般社団法人日本金属プレス工業協会
- 一般社団法人日本バルブ工業会
- 一般社団法人日本工業炉協会
- 一般社団法人日本鍛圧機械工業会
- 一般社団法人日本ファインセラミックス協会
- 一般社団法人板硝子協会
- 一般社団法人日本光学硝子工業会
- 一般社団法人日本工作機械工業会
- 一般社団法人日本工作機器工業会
- 一般社団法人日本建設機械工業会
- 一般社団法人日本農業機械工業会
- 一般社団法人日本精密機械工業会
- 一般社団法人日本産業機械工業会
- 一般社団法人日本電機工業会
- 一般社団法人日本真空工業会
- 一般社団法人日本自動認識システム協会
- 一般社団法人日本分析機器工業会
- 一般社団法人日本科学機器協会
- 一般社団法人日本時計協会
- 一般社団法人日本計量機器工業連合会
- 一般社団法人日本試験機工業会
- 一般社団法人日本検査機器工業会
- 一般社団法人カメラ映像機器工業会
- 一般社団法人日本測量システム工業会

一般社団法人日本望遠鏡工業会
一般社団法人日本包装機械工業会
一般社団法人日本食品機械工業会
一般社団法人日本繊維機械協会
一般社団法人日本木工機械工業会
一般社団法人日本縫製機械工業会
一般社団法人日本印刷産業機器工業会
一般社団法人日本自動販売システム機械工業会
一般社団法人日本ベアリング工業会
一般社団法人日本フルードパワー工業会
一般社団法人日本歯車工業会
一般社団法人日本ねじ工業協会
一般社団法人日本ロボット工業会
日本金属継手協会
日本ダイカストマシン工業会
研削砥石工業会
ダイヤモンド工業協会
炭素協会
日本精密測定機器工業会
日本光学測定機工業会
日本顕微鏡工業会
日本圧力計温度計工業会
日本機械鋸・刃物工業会
日本暖房機器工業会
日本チェーン工業会